

本件連絡先
泉南市教育委員会事務局 教育部
担当：奥田、岡田
Tel. 072(483)3671
e-mail sidou@city.sennan.lg.jp

令和元年 10 月 30 日

泉南市報道資料提供
報道機関各位

泉南市秘書広報課長 古木 孝彦

泉南市では JET プログラム導入により英語教育充実とまちの活性化を図ります！

泉南市教育委員会では、国の JET プログラムを活用し、令和 2 年度から多数の外国人青年をすべての小中学校に 1 から 3 人常駐させることとしました。その導入規模は計 27 名程度と、初期導入時としては泉州南部で過去最大の規模となります。

JET プログラムとは、国による外国青年招致事業で、その地域に住みながら子ども達への外国語指導や、国際交流を行うものです。JET の導入・活用により、ALT（外国語指導助手）を大幅に増やし（3 名→約 20 名）、新学習指導要領で強化される小中学校の英語教育の充実を図るとともに、幼児期からの国際交流を推進します。

また、増え続ける外国人児童生徒への対応や、幼稚園・保育所・認定こども園での国際交流、ワールドマスタースゲームズの成功に向け、国際交流員（CIR）やスポーツ国際交流員（SEA）の招致も予定しています。

「閑空のまち」泉南市では、こうした全市をあげての国際化教育と、スポーツの振興、観光振興を図ることにより、まちの活性化を図ります。

JET プログラムを活用して幼保こ+小中一貫教育を推進し、
中学卒業時には英語で道案内ができる子どもを育成します！

○JET を活用した事業イメージ（例示）

- ALT（外国語指導助手）が小中学校の外国語授業や外国語活動で、生の英語を話す指導助手として日本人教師を補助
- 公立だけでなく市内の全ての幼稚園、保育所、認定こども園にもネイティブ・スピーカー（CIR など）を派遣することで、市に住まう全ての幼児が英語に親しめる環境を提供
- イングリッシュ・キャンプなど、英語をはじめとする外国文化に親しむ場を設け、多彩な JET 各メンバーの母国について学習・体験することで、多文化共生を体験
- 一流の外国人スポーツ指導者（SEA）がクラブ等で子ども達に指導することで、競技水準の向上と国際交流を併せて推進（野球、サッカー、水泳教室を予定）
- JET メンバーと市域に住まう外国人を交えた地域における国際交流活動を推進
- 市域に住まう外国人の行政相談や外国人の子どもの教育の充実
- ワールドマスタースゲームズ 2021 のオープンウォータースイミング大会開催に向け、SNS などを用いた世界への情報発信
- 増加するインバウンド受入に向け、ネイティブ・スピーカーによる多言語翻訳や情報発信業務など観光施策面での従事
- 市の国際交流施策に携わり、将来の姉妹都市提携などに向けた橋渡し役に

<参考>

JET プログラムとは、語学指導等を行う外国青年招致事業（The Japan Exchange and Teaching Programme）の略で、外国青年を招致して地方自治体等で任用し、外国語教育の充実と地域の国際交流の推進を図る事業。総務省・外務省・文部科学省が協力し、一般財団法人自治体国際化協会（CLAIR）が運営。令和元年現在、33 年目を迎え、57 カ国から 5,761 人を招致。



教育方針

「泉南市教育振興3プラン」

SENNAN EDUCATION PROMOTION PLAN 3 (SEPP3)

泉南市教育大綱及び泉南市教育振興基本計画に基づき、さらに発展的に実施するため、次の3プランを重点的に実施する。

1. 国際化教育プラン

- ▶ JETプログラムの積極活用によりALT（外国語指導助手）を大幅増員し小中学校に常駐
- ▶ CIR（国際交流員）を配置し、WMG2021を含む国際化施策を積極推進

2. 教職員研修プラン

- ▶ 在市研修はもちろん全国研修派遣など良質な教職員学習機会を増加
- ▶ 新学習指導要領の「主体的な学び」を引き出す授業へ
- ▶ 学力向上や問題行動の減少を目指す

3. 小中一貫教育プラン

- ▶ 外国語学習を軸とした校種間連携の強化
- ▶ 先進地を視察し、学校のあり方検討を加速

